

試験問題番号 1

以下の中で心停止の波形でないものはどれか

- 1 心室細動
- 2 無脈性心室頻拍
- 3 無脈性電気活動
- 4 心静止
- ⑤ 発作性上室性頻拍

試験問題番号 2

院外心肺停止に関する文章で間違っているのはどれか。

- 1 救急隊が扱った心肺停止は日本では1年間に10万件に及ぶ。
- ② 心臓突然死は急激な心筋虚血によって招かれた心停止で症状が生じて1時間以内の死亡をいう。
- 3 ウツタイン様式は院外停止の記録集計を標準化したフォーマットである。
- 4 ウツタイン様式は1990年に提唱された。
- ⑤ 心原性心停止は非心原生心停止に比較して原因の特定が簡単である。

試験問題番号 3

心肺蘇生に関する文章で間違っているのはどれか。

- a 救命の連鎖に二次救命処置は含まれない。
- b 救命の連鎖に迅速な除細動は含まれる。
- c 一次救命処置のアルゴリズムでは胸骨圧迫と人工呼吸の比率は30:2である。
- d 一次救命処置のアルゴリズムでは脈があり、呼吸がない時は人工呼吸を10回/分で実施する。
- e 胸骨圧迫は100回/分で強く早く押すことが大切で、圧迫解除を胸郭がしっかり戻るまで待つ必要はない。

1. a, b ②. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 4

言葉の定義で間違っているのはどれか。

- ① 気道確保の手技で一般市民に対しては下顎挙上法が推奨されている。
- 2 AEDを公共の場所や多くの人が利用する場所にくまなく設置していつでも除細動が使用できるようにすることをPAD (public access defibrillation)という。
- 3 病院外で救急救命士などが医療行為を実施する場合に、医師が指導、助言をして、医行為の質を保証することをメディカルコントロールという。
- ④ CPA(Cardiopulmonary arrest)は世界で使われている。
- 5 口咽頭エアウェイは意識がなく咳など上気道の反射がない患者に対して口から挿入する補助器具である。

試験問題番号 9

- 心肺蘇生時の人工呼吸で間違っているのはどれか。
- 1 人工呼吸は胸が上がるのが見て分かる程度の吹き込みで行う。
 - 2 人工呼吸の1回換気量は6~7ml/kg(体重)である。
 - 3 気管挿管している成人患者では胸骨圧迫と人工呼吸はそれぞれ100回/分、8~10回/分で非同期で行う。
 - 4 気管挿管している乳児患者では胸骨圧迫と人工呼吸はそれぞれ100回/分、10~12回/分で非同期で行う。
 - 5 循環のある小児・乳児に対して人工呼吸のみをおこなうときは1分間に12~20回を目安とする。

試験問題番号 6

- SIRSの項目に含まれる組み合わせを選択せよ。
- a 体温<36℃
b 脈拍数>90回/分
c 呼吸回数<15回/分
d WBC<12000/mm³
e PaCO₂<32torr
- 1 a, b, c 2 a, b, e 3 a, d, e 4 b, c, d 5 c, d, e

試験問題番号 7

- ショックに関する文章の中で間違いはどれか
- 1 出血性ショックは循環血液減少性ショックである。
 - 2 アナフィラキシーショックはⅡ型アレルギーによるショックである。
 - 3 神経原性ショックは血液分布異常性ショックを起こす。
 - 4 心筋梗塞は心原性ショックをおこす。
 - 5 感染性ショックでは血管抵抗は低下している。

試験問題番号 8

- ショックに関する文章の中で間違いはどれか
- 1 アナフィラキシーショックでは初期に著明な呼吸困難症状が起きる。
 - 2 敗血症性ショックの初期は心拍出量は低下している。
 - 3 ショックが遷延すると血圧は低下する。
 - 4 外傷患者の一次性ショックは激痛や驚愕などの要因でおきる副交感神経の緊張により受傷直後におきる。
 - 5 ショックの患者では動脈血液中の乳酸値は上昇する。
- ショック
↓
敗血症性ショックは心拍出量低下、血圧低下、末梢循環不全、組織酸欠による。血管抵抗は↑。
敗血症性ショックは心拍出量低下、血圧低下、末梢循環不全、組織酸欠による。

試験問題番号 9

- ARDSに関する文章の中で正しいものはどれか
- 1 ARDSの原因で最も多いのは熱傷である。
 - 2 ARDSの死亡率は50%程度である。
 - 3 胸部レントゲン写真では広範なすりガラス様陰影が見られる。
 - 4 PaO₂/FiO₂ ≤ 200mmHg
 - 5 肺動脈楔入圧>18mmHg
1. a, b, c 2. a, b, e 3. a, d, e 4. b, c, d 5. c, d, e

試験問題番号 10

- 急性心不全に関する文章の中で正しいものはどれか。
- a 呼吸不全は左心不全で特徴的徴候である。
 - b 過剰心音(Ⅲ音、Ⅳ音)は右心不全で特徴的徴候である。
 - c 易疲労感は左心不全で特徴的徴候である。
 - d 起坐呼吸は左心不全で特徴的徴候である。
 - e 右季肋部痛は右心不全で特徴的徴候である。
1. a, b, c 2. a, b, e 3. a, d, e 4. b, c, d 5. c, d, e

試験問題番号 11

- 急性心不全に関する文章の中で間違いはどれか。
- 1 NYHA分類は自覚症状に基づく重症度分類である。
 - 2 高度な身体活動の制限があるが、安静時には無症状なのはNYHA分類Ⅲ度である。
 - 3 急性心筋梗塞における心機能障害の重症度分類はKillip分類である。
 - 4 Forrester分類は心係数と中心静脈圧で心機能を4つのサブセットに分類してある。
 - 5 うっ血状態で使用される利尿薬はフロセミドが第一選択である。

試験問題番号 12

- 急性腎不全に関する文章の中で間違いはどれか。
- 1 腎性乏尿の尿浸透圧は350mOsm/L未満となる。
 - 2 急性腎不全では乏尿があり、腎臓は腫大している。
 - 3 前立腺腫大は腎後性腎不全の原因となる。
 - 4 造影剤は腎性乏尿を起こす。
 - 5 腎前性乏尿では尿中のNa濃度は高くなる。

試験問題番号 13

下記の文章の中で間違いはどれか。

- 1 播種性血管内凝固症候群では血小板減少が起る。正常 ○
- 2 敗血症で発症する播種性血管内凝固症候群では出血症状よりも臓器障害を起こす傾向が高い。 ○
- 3 播種性血管内凝固症候群ではプロトロンビン時間は短縮する。④ 延長
- 4 多臓器不全の重症度分類にはMODsスコアやSOFAスコアが使われている。
- 5 不全臓器数と死亡率は相関する。

chap12

試験問題番号 14

重症救急患者管理に関する文章の中で間違いはどれか。

- 1 フォレスター分類でサブセットⅡにある患者には利尿剤が適応となる。
- 2 大動脈内バルーンポンピング法では大動脈拡張期圧が上昇することで冠血流を増加させることができる。
- 3 経皮的な心肺補助(PPCP)には冠血流増加や後負荷軽減作用はない。
- 4 人工呼吸器を使うとPaO2を上げる効果はあるがPaCO2を下げる効果はない。
- 5 気管挿管をせずに陽圧換気する方法としてNIPPV(non-invasive positive pressure ventilation)がある。

試験問題番号 15

JCS, GCS

Japan Coma Scaleに関する文章で正しいのはどれか

- a 自分の名前、生年月日が言えないのは3である
- b 呼びかけると容易に開眼するのは10である。
- c 痛み刺激を加えながら呼びかけるとかろうじて開眼するのは20である。 30
- d 除皮質硬直は100になる。 100
- e 痛み刺激に対して、開眼はしないが刺激部位に手をもってくるのは200である。 100

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

植物状態 除脳 - は 脳死

試験問題番号 16

Glasgow Coma Scaleに関する文章で正しいのはどれか

- a 合計点が同じなら神経学的予後は同じである。 x 予後が異なる
- b 呼びかけで開眼するのはE3である。
- c 痛み刺激を加えながら呼びかけるとかろうじて開眼するのはE1である。
- d 除皮質硬直はM3になる。 2
- e 見当識があるのはV5である。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 17

意識障害患者の症状と原因の関係で間違っているのはどれか。

- 1 ばち状指-----CO₂ナルコーシス
- 2 徐脈性不整脈-----アダムス ストークス発作
- 3 アセトン臭-----急性アルコール中毒
- 4 縮瞳-----モルヒネ中毒
- 5 鮮紅色の皮膚-----CO中毒

PH 生存率

Hb-O₂ 赤い
Hb-CO

Hb-CO₂ 赤い

PH 具

試験問題番号 18

代謝性アルカローシスをきたす疾患の組み合わせを選べ

- a 頸髄損傷 < 呼吸器 (CO₂ ↑) 呼吸器 (CO₂ ↓) 呼吸器 (CO₂ ↑)
- b 過換気症候群 < 呼吸器 (CO₂ ↓) 呼吸器 (CO₂ ↓)
- c 下痢症 < 呼吸器 (CO₂ ↓) 呼吸器 (CO₂ ↓)
- d クッシング症候群 < 呼吸器 (CO₂ ↓) 呼吸器 (CO₂ ↓)
- e 睡眠薬過量服薬 < 呼吸器 (CO₂ ↓) 呼吸器 (CO₂ ↓)

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 19

急性血液浄化法に関する文章で間違いはどれか

- 1 劇症肝炎に対して血漿交換を実施した。 ○
- 2 利尿剤に反応しないうっ血性心不全に対して持続ろ過透析を実施した。 ○
- 3 血漿交換ではアルブミンもろ過される。 ○
- 4 急性血液浄化法の合併症の一つは出血傾向である。 ○
- 5 持続ろ過透析には抗凝固薬は使用しないことが多い。 ○

Ta new, etc.

試験問題番号 20

感染経路で間違いはどれか

- a 結核-----空気感染 ○
- b 水痘-----空気感染 ○
- c インフルエンザ-----空気感染 x 接触
- d MRSA-----飛まつ感染 x 接触
- e 百日咳-----飛まつ感染 ○

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号-21

破傷風に関する文章で間違いはどれか。

- 破傷風菌はグラム陽性偏性嫌気性桿菌である。
- 土壌常在菌である。
- 破傷風菌は神経毒素と溶血毒素の両方を持つ。
- 運動神経に作用して強直性痙攣を起こすが、自律神経には作用しない。
- ペニシリンGの大量投与療法が第一選択である。

試験問題番号-22

クロストリジウム性ガス壊疽に関する文章で間違いはどれか。

- クロストリジウム属の菌は土壌常在菌でグラム陽性桿菌である。ある。
- 潜伏期間は7日から10日程度である。6日~3日
- 患部は初期強い疼痛がある。
- 患部の腐敗臭や握腎感診断の参考になる。
- ワイン色の尿は診断の参考になる。

試験問題番号 23

敗血症に関する文章で間違いはどれか。

- 肺炎や熱傷は敗血症になると予後不良となる。
- 敗血症は感染がありSIRS(全身性炎症反応症候群)を呈している状態である。
- 敗血症性ショックに対して強心薬やステロイドを使用することは推奨されない。
- 早期に抗菌薬の投与は推奨されている。早く
- 早期の循環安定を目指した積極的輸液は推奨されている。

試験問題番号 24

外傷についての文章で間違いはどれか。

- 不慮の事故死は全死亡のうちの第5位となっている。○
- 不慮の事故死の内訳では交通事故死が最多である。○
- 本邦の救命センターの防ぎ得た外傷死の割合は40%弱である。○
- START式トリアージには呼吸回数は含まれない。
- 臀部四肢が長時間圧迫され、骨格筋の融解が生じて急性腎不全や循環不全をきたした状態をCrush syndromeという。

試験問題番号-35

頭頸部外傷に関する文章で間違いはどれか。

- 高血圧、徐脈をきたし瞳孔不同があれば脳ヘルニアを考慮すべきである。○
- 循環や呼吸状態が不安定な患者は全身状態を安定化してから頭部CTをとる。○
- グラスゴーコーマスケール8点以下の頭部外傷は重症と考える。○
- 上顎骨歯槽突起上方で骨折が起こり、上顎歯列が一塊となって転移するものはルフォールⅢ型である。
- 穿通性頭部損傷では臨床所見でハードサインがみられたら緊急性が高い。

試験問題番号-26

胸部外傷に関する文章で間違いはどれか。

- 心臓外傷危険領域(danger zone)は右鎖骨内側1/3から左鎖骨中線の間にある四角の領域である。○
- ショック状態で頸静脈怒張があり、呼吸音に左右差があれば緊張性気胸が疑われる。○
- ショック状態で胸壁の運動異常があればフレイルチェストが疑われる。○
- 顔面および頸部の点状出血と浮腫は外傷性窒息が疑われる所見である。
- 緊張性気胸のレントゲンでは虚脱した肺、縦隔の患側への偏位、健側の横隔膜下降がみられる。

試験問題番号-27

心外傷にともなう心タンポナーデで見られない所見はどれか。

- 奇脈
- 心音減弱
- 頸静脈怒張
- 血圧低下
- 心電図の高電位

試験問題番号-28

骨盤骨折についての記載で誤りはどれか。

- 安定型骨盤骨折は致命傷となることはまれである。○
- 不安定型骨盤骨折は後腹出血をともないやすく出血性ショックをきたす。○
- 骨盤骨折の初療時の確定診断は骨盤前後像の単純写真で行うのが原則である。○
- 尿道損傷は男性に多く、陰茎部に多い。中陰部
- 部分不安定骨折や完全不安定骨折は創外固定の適応となる。

試験問題番号 29

広範囲性滅損傷の組み合わせで適当なものを選び

- a compartment syndrome----- 5P sign
- b degloving injury----- roller injury
- c crush syndrome----- declamping shock
- d crush syndrome----- volkmann硬縮
- e reperfusion injury----- myonephropathic metabolic syndrome(MNMS)

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 30

熱傷に関する文章で間違いはどれか。

- 1 体表面積15%を超えるⅢ度熱傷では長時間の流水による冷却は行わない。← 但体温が低いと
- 2 重症熱傷では確実な気道確保と静脈ルート確保は早期に実施する。
- 3 一酸化炭素ヘモグロビン高値が確認されれば100%酸素による人工呼吸を速やかに開始する。
- 4 輸液を必要とする熱傷患者の輸液はブドウ糖をふくむ維持液輸液を実施する。
- 5 顔面熱傷と意識障害があれば一酸化炭素中毒の治療も平行して開始する。

試験問題番号 31

成人で頭部と右腕全周と体幹前面にⅢ度熱傷が見られた。熱傷面積を測定するとおよそ何%になるか。

- 1 15%
- 2 20%
- 3 25%
- 4 30%
- 5 35%
- 6 40%

試験問題番号 32

雷撃症に関する文章で間違いはどれか。

- 1 腱と神経では腱の方が電流が多く流れる。
- 2 ミオグロビン尿が見られることがある。
- 3 局所の熱傷はⅢ度の様相を呈する。
- 4 進行性壊死がおきることはない。
- 5 受傷後1週間後におきる二次性出血は損傷血管によりできた動脈瘤の破綻による。

神経と血管が流れる

試験問題番号 33

急性中症の文章で間違いはどれか。

- 1 罹患は年間100万人で死亡は年間5000人である。
- 2 基本処置には水洗、胃洗浄、下剤と吸着剤投与、強制利尿などがある。
- 3 有機リン中毒にPAMが有効である。
- 4 アセトアミノフェンの大量服薬に活性炭投与は有効である。
- 5 三環系抗うつ薬のイミプラミンを大量服薬した人に血液透析は有効である。

アミプラミンはうつ病薬

試験問題番号 34

有機リン中毒の文章で間違いはどれか。

- 1 縮瞳、発汗、筋れん縮を起こす
- 2 徐脈、呼吸障害を起こす。
- 3 有機リン中毒に硫酸アトロピンが有効である。
- 4 コリンエステラーゼは低下する。
- 5 血液透析は有効である。

試験問題番号 35

熱中症に関する文章で間違いはどれか

- 1 熱射病では体温が40℃以上になる
- 2 意識障害がみられたら救命センターへの搬送が望ましい。
- 3 熱射病は多臓器不全やDICへ伸展すると予後が悪くなる。
- 4 臓器不全の中で肝不全はまれである。
- 5 なるべく早く38℃まで冷却することが大事である。

試験問題番号 36

偶発性低体温症に関する文章で間違いはどれか

- 1 深部体温が35℃以下となるのが定義である。
- 2 低栄養は疲労でも低体温症がおきることがあり二次性偶発性低体温症といわれる。
- 3 高度偶発性低体温症に対して最近では復温は急速に行うことが推奨されている。
- 4 軽度低体温症で心電図変化がでてきて、30℃以下になると心室細動がおきやすくなる。
- 5 高度低体温症では昏睡に陥る。

中寄度

Wave

試験問題番号 37

減圧症に関する文章で間違いはどれか

- 1 II型減圧症から減圧療法が必要になる。○
- 2 II型減圧症の脊髄型では背部通や四肢麻痺が見られる。○
- 3 呼吸困難、ショック、心停止がみられたら動脈ガス塞栓症を考えるべきである。○
- 4 関節痛、筋肉痛、しびれ感だけであれば高濃度酸素投与は必要ない。○
- 5 水深10m以内からの急浮上では減圧症は発症しない。○

試験問題番号 38

脳卒中に関する文章で間違いを選択せよ。

- a シンシナチ病院前脳卒中スケールは顔面麻痺、上肢麻痺、言語異常の3項目で評価する。
- b 脳卒中中の症状が突発完成したらアテローム血栓性脳梗塞を疑う。
- c 心原性脳塞栓は高齢者に多い。
- d ラクナ梗塞は直径15mm以内の小梗塞である。
- e 脳梗塞の発症早期のCT所見には early CT sign がある。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

試験問題番号 39

脳卒中に関する組み合わせで間違いを選択せよ。

- 1 硬膜出血 対側片麻痺、対側感覚障害、下方への水平性共同偏視
- 2 硬膜出血 対側片麻痺、病巣側への水平性共同偏視
- 3 小脳出血 運動失調、健側への水平性共同偏視
- 4 橋出血 四肢麻痺 縮瞳
- 5 くも膜下出血 運動麻痺なし、激しい頭痛

試験問題番号 40

髄膜炎に関する文章で間違っているものを選択せよ

- 1 小児の化膿性髄膜炎はインフルエンザ菌、肺炎球菌、髄膜炎菌が多い。○
- 2 成人の化膿性髄膜炎は肺炎球菌やグラム陰性桿菌が多い。○
- 3 ウイルス性髄膜炎では単純ヘルペスウイルスが多い。○
- 4 化膿性髄膜炎の髄液の糖濃度は低下する。○
- 5 結核性髄膜炎の髄液は混濁していて多核白血球が増加している。○

試験問題番号 41

脳死に関する文章で間違いを選択せよ

- 1 わが国での脳死は全脳死を対象としている。○
- 2 脳死は移植を前提としているときにのみ適応される。○
- 3 急性薬物中毒や低体温、代謝内分泌障害は対象外となる。○
- 4 脊髄反射は消失していなくてはならない。○
- 5 脳死の発生率は全死亡の1%以内である。○

試験問題番号 42

災害医療についての文章で間違いはどれか

- 1 災害医療では医療資源の需給バランスが崩れている。○
- 2 災害医療の3Tはトリアージ、搬送、治療である。○
- 3 一般的には一次トリアージは災害現場で行い、二次トリアージは応急救護所で行われる。○
- 4 一次トリアージでは30%程度のオーバートリアージが発生する。○
- 5 大災害時には航空搬送は効率が悪く役に立たない。○

試験問題番号 43

トリアージについての文章で間違いはどれか

- 1 トリアージにおける爪床リフィリング時間は3秒以内が正常である。○
- 2 一人30秒以内で実施する。○
- 3 広範囲でない熱傷は黄色(II 準緊急)に区分される。○
- 4 打撲や捻挫で歩行が可能な症例は黄色(II 準緊急)に区分される。○
- 5 タグは基本的には右手につけられる。○